

The background features a soft-focus image of green leaves at the top, with a bokeh effect of light spots in shades of green and yellow. A thick, wavy green ribbon-like shape curves across the bottom of the page.

2022年度（令和4年度）

事業報告書



ICHINOMIYAEN

社会福祉法人児童愛護会 特別養護老人ホーム

-はじめに - 令和4年度総括

1 総括

平成4年度は、全体を通して新型コロナ対応の一年になり、利用者、職員ともに、ワクチン接種、感染症対策に対応してまいりましたが、7月後半に感染があり、利用者、職員で70名を超える感染がありました。職員が必死に対応いたしますが、感染力が強いので多くの方に伝播してしまいました。状態がよくない方は、なかなか改善できない利用者もおりました。なかなか特養、短期とも稼働率が上がらない状態が、年度末まで続き、収入が減少し稼働率90%まで落ち込みました。また、電気料金が高騰し、昨年と比較して59%一宮苑で430万円増加しました。介護看護に関しては、ほぼ良好なケアと家族とのかわりや状態把握はできたと思います。研修については、新型コロナの影響でできない部分がありました。通所介護も、新型コロナの影響もあり利用者数を伸ばせず、苦戦しました。

3 感染症や災害などへの対応強化

令和4年度は8月に特養、12月にデイサービス、1月にケアハウスと新型コロナウイルスによるクラスターが発生し、それぞれの事業所において大きな影響が出た年度でありました。職員はもちろんの事、ご利用者においても日頃よりワクチン接種及び定期的な検査を実施してはいたしましたが多くの職員ご利用者の方々に感染者が出てしまう事態が発生してしまいました。そのことにより一層の施設内感染の対応強化として発熱時対応、待機期間などの見直しなどを行った年度となりました。また令和5年度完成の感染症及び自然災害におけるBCPの完成に向けた取り組みへの課題となりました。

2 新型コロナウイルスへの対応

令和4年度も引き続き、新型コロナウイルス感染防止を徹底した一年となりました。ご利用者および職員へのワクチン接種、クラスターを経験した事での振り返りからの感染予防など職員意識が高まった年度でもありました。

面会についても、3年という年月の間に変わるご様子に、直接面会までにはいたりませんでした。窓越しでの対面での面会に切り替えるなど、少しずつですが以前のようなかわり方に戻れるように、ご家族にもご理解いただき、今日まで至っております。コロナ禍で培ったSNSを通じた対応を活用したご家族とのやり取りが円滑に出来るようになった事はプラスに捉えたいと思います。

4 職員の処遇改善と定着

令和4年度はクラスター対応を通して職員への休暇対応などへの見直し等を行いました。職員一人ひとりにかかる負担も大きくなることから職員のモチベーションややりがいに配慮し、一層のICTの活用や時間帯に合わせたサービスに即した職員採用に改善を促す必要性があると実感した年度となりました。

1 - 管理部門

一宮苑管理部門では、基本理念に掲げている「利用者の皆様のその人らしい生活を大切にすること」、「笑顔のあふれるぬくもりある生活ができるよう応援すること」を実現するべく、職員の資質向上を念頭に、①法令遵守、②労務管理、③人材育成、④経営安定化対策の4項目を令和3年度の重点施策として掲げました。依然としてコロナ禍にあった令和4年度においても、利用者満足度の向上には職員満足度の向上が不可欠であるという観点から職場環境を整えて参りました。

1-1 労務管理の状況

1-1-1 特別養護老人ホーム一宮苑及び併設事業所の職員配置状況

施設長	事務員	管理栄養士	栄養士	調理員	運業転員	生活相談員	介護支援専門員	介護職員	介護補助員	医師	看護職員	機能訓練指導員	宿直	合計
1	3	1	*1	*10	3	4	1	29	6	1	6	0	2	68

※栄養士・調理員は業務委託

令和5年3月31日現在

1-1-3 令和4年度 入退職者数

		事務職員 その他	生活相談員	介護職員 (介護助手)	看護職員	介護支援専門員	計
4年度	新規採用者数	0	0	*11	0	0	11
	退職者数	2	0	14	1	0	17
3年度	新規採用者数	0	0	6	0	0	6
	退職者数	0	0	10	0	0	10

1-1-2 特別養護老人ホーム一宮苑及び併設事業所の職員の有している資格

	社会福祉士	社会福祉主事	介護支援専門員	介護福祉士	介護職員初任者研修課程修了	管理栄養士	医師	看護師	准看護師
常勤	1	5	4	7	1	1	0	2	0
非常勤	0	1	1	9	8	0	0	3	2
嘱託	0	0	0	0	0	0	1	0	0

※採用者数の内5名が派遣職員。短期間での勤務となり、退職となるケースが多い年でした。

退職者については、定年退職が2名。内1名は再雇用で勤務しています。

※育児休業取得者の介護職員2名が7月10月に復職しました。
(現在育児休業者は0名)

1 - 管理部門

1-1-4 産前産後休業および育児休業取得の状況

		事務職員	生活 相談員	介護職員	看護職員	介護支援 専門員	計
4年度	産前産後 休業	0	0	0	0	0	0
	育児休業	0	0	0	0	0	0
3年度	産前産後 休業	0	0	2	0	0	2
	育児休業	1	0	4	0	0	5

※令和4年度における産前産後及び育児休業取得者の状況は表の通りとなっております。令和5年3月31日時点では0名となっております。また、令和4年度中にその2名が復職予定となりました。引き続きワークライフバランスにも力を入れていきます。

1-1-5 職員の有給休暇の状況

令和4年度	平均使用日数
	17.5日

令和3年度	平均使用日数
	15.7日

1-1-6 職員の健康管理の状況

健康診断等の実施状況	
健康診断	5月
インフルエンザ予防接種	随時

衛生委員会の活動状況	
メンタルヘルス	ストレスチェック メンタルヘルス研修
職員健康管理	定期健康診断実施 年2回の腰痛検査実施

1-2 人材育成の状況

令和4年度においても、WEB研修が中心となっておりますが、次第に現地での参加型研修が戻りつつあり、状況に応じた柔軟な研修参加となりました。

1-2-1 キャリアプランに則った研修への参加

研修名 (WEB研修含)	主催
医療・介護の課題解決セミナー	京葉銀行
人材確保対策セミナー	介護保険関係団体協議会
経営者セミナー	千葉県社協
施設長・事務員研修会	千葉県高齢者福祉施設協会
感染症対策研修会	長生保健所
安全運転管理者講習	千葉県公安委員会
給食施設管理者・従事者研修会	長生健康祝詞センター
2022年度福祉スキルアップ研修会	栄養士会
誤飲・誤食事故防止に関して	栄養士会

職員一人ひとりの成長が介護の質の向上につながるとの観点から、職員一人ひとりのキャリアプランに則った研修への参加を促進しました。また、各部門の職員の資質向上の為、介護及び看護に関する研修だけでなく法人制度改革に関する研修や経営に関する研修など幅広い分野の研修に参加しています。

1 - 管理部門

1-3 固定資産取得及び修繕の状況について

販売業者	価 格	定款細則等により、理事長による 決裁となります。
ダイハツ	¥576,200	

リースからの買取をしました



スロープタイプ

販売業者	価 格	定款細則等により、理事長による決 裁となります。
ダイハツ (リフト車)	¥576,200	

リースからの買取をしました



助手席回転式

販売業者	価 格	定款細則等により、理事長による 決裁となります。
個人	¥500,000	

居宅支援事業所の車両を入れ替えました



施工業者	価 格	定款細則等により、理事長による決 裁となります。
島崎電設	¥199,100 (左)	
日電工業	¥311,740 (中央)	
日電工業	¥229,900 (右)	

居室のエアコンを入れ替えました



社会福祉法人児童愛護会 特別養護老人ホーム

1 - 管理部門

1-3 固定資産取得及び修繕の状況について

施工業者	価 格	定款細則等により、理事長による決裁となります。
高松工業（株）	¥8,690,000	

屋上防水シート補修工事を実施しました。2期目の工事にて全面張替えが終了いたしました。

修繕後



改修前は防水シートのめくれや亀裂、雨水の侵入なども目立っておりましたが、修繕後はそのような状況が改善されました。

1-4 職員への一斉メールについて

新型コロナウイルス注意喚起	PCR検査結果	新型コロナウイルスワクチン接種
34	13	2
インフルエンザワクチン接種	WEB研修案内	法人活動報告会案内
1	10	1
避難訓練メール	LIFE情報共有	労務管理
2	1	23
処遇改善手当等周知	事業計画周知	
3	1	

職員への情報周知または注意喚起等の方法として一斉メールを活用しております。年間で91通のメールを送信しており、その内訳は上記の通りとなっております。

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

今年度も感染症予防対策に重点を置き、zoomやオンラインを活用し、委員会や研修を実施してまいりました。地域の流行状況を考慮しながら面会や新規受け入れ等柔軟に対応してまいりました。8月の新型コロナウイルスに依けるクラスター発生以降は退所が続き、例年に比べ退所者数が増加しました。また、入院者数も昨年に比べ増加したこともあり、稼働率は大幅に減少となりました。

2-1 介護課

2-1-1 入所者の介護保険適用状況

2-1-1-1 介護度別入所者状況（令和5年3月31日現在）

	男性	女性	計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	0	5	5
要介護4	4	25	29
要介護5	2	13	15
申請中	0	1	1
合計	6	44	50

平均介護度	男性	女性	全体
	4.33	4.19	4.20

2-1-1-3 月別入所者変動状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数(4年度)	1,511	1,613	1,583	1,644	1,510	1,366	1,477	1,460	1,436	1,436	1,278	1,509	17,823
稼働率 %	93.3	96.4	97.7	98.2	90.2	84.3	88.2	90.1	85.8	85.8	84.5	90.1	90.4
利用者数(3年度)	1,521	1,586	1,541	1,620	1,591	1,617	1,658	1,574	1,632	1,674	1,482	1,546	19,042
稼働率 %	93.9	94.7	95.1	96.8	95.0	99.8	99.0	97.2	97.5	100	98.0	92.4	96.6

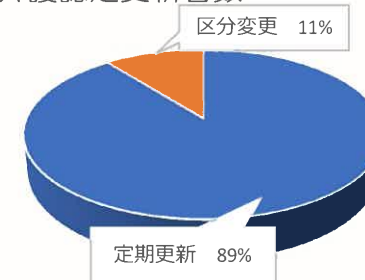
2-1-1-2 要介護認定更新・変動状況

要介護認定更新者数	
定期更新	42
区分変更	5
合計	47

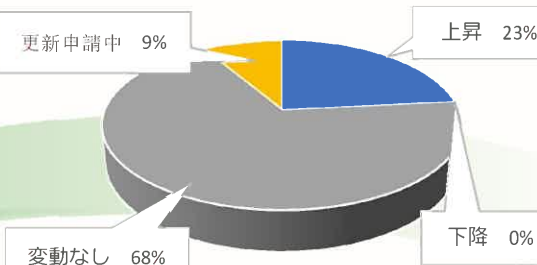
要介護度変動状況	
上昇	11
下降	0
変動なし	32
更新申請中	4
合計	47

※介護度変動なしの方の内、27名は新型コロナウイルス感染症対応による有効期間延長のため介護度の変更がありませんでした。

要介護認定更新者数



要介護度変動状況



2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-1-4 入所者年齢構成（令和5年3月31日現在）

年齢 性別	60~ 65 才未 満	65~ 70 才未 満	70~ 75 才未 満	75~ 80 才未 満	80~ 85 才未 満	85~ 90 才未 満	90~ 95 才未 満	95~ 100 才未 満	100 才以 上	計	平均 年齢
	男性	0	0	0	0	1	2	3	0		
女性	0	0	1	1	6	8	13	12	3	44	91.1
計	0	0	1	1	7	10	16	12	3	50	90.8

2-1-1-5 最小年齢と最高年齢（令和5年3月31日現在）

	男性	女性
最小年齢	82	71
最高年齢	94	103

2-1-1-6 保険者別入所状況（令和5年3月31日現在）

保 険 者		男 性	女 性	合 計
長 生 茂 原 管 内	一宮町	1	23	24
	長生村	1	5	6
	睦沢町	0	2	2
	長南町	1	0	1
	茂原市	2	3	5
そ の 他	いすみ市	1	7	8
	御宿町	0	2	2
	大網白里市	0	1	1
	県 外 （足立区）	0	1	1
合 計		6	44	50

2-1-1-7 入所者平均在所日数（令和5年3月31日現在）

	男性	女性	計
～ 半年期間	3	6	9
半年以上～1年未満	1	12	13
1年以上～2年未満	0	7	7
2年以上～3年未満	1	6	7
3年以上～4年未満	1	6	7
4年以上～5年未満	0	1	1
5年以上～10年未満	0	4	4
10年以上	0	2	2

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-1-8 入所待機者状況（令和5年3月31日現在）

待機 住所地	一宮町	長生村	いすみ市	茂原市	白子町	合計
	18	11	8	6	4	47

待機場所	老健	居宅	病院	特養	有料	GH	ケアハウス	合計
人数（4年度）	12	25	7	2	0	0	1	47
人数（3年度）	14	33	8	2	2	2	1	62

男女比	男性	女性
	16	31

要介護度別	介護3	介護4	介護5
	12	24	11

待機者平均要介護度	3.98
待機者平均年齢	85.3

2-1-1-9 退所状況（令和5年3月31日現在）

退所理由	死亡退所	死亡退所	死亡退所	入院継続	合計
退所場所	一宮苑にて	穴倉病院（協力病院）	協力病院以外	穴倉病院（協力病院）	—
件数	17	4	2	7	30

2-1-2 入所者の身体状況（令和5年3月31日現在）

2-1-2-1 認知症老人の日常生活自立度

自立度	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	計
人数	0	1	3	2	20	11	13	0	50

2-1-2-2 障害老人の日常生活自立度

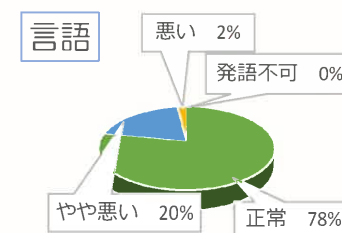
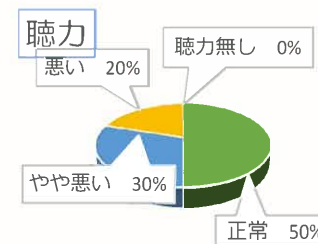
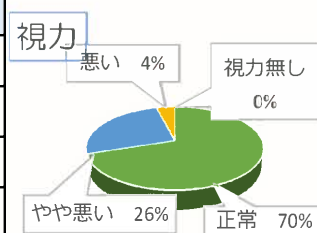
自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	計
人数	0	0	3	6	6	15	9	6	5	50

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-1-3 入所者の基礎能力（令和5年3月31日現在）

視力		聴力		言語	
正常	35	正常	25	正常	39
やや悪い	13	やや悪い	15	やや悪い	10
悪い	2	悪い	10	悪い	1
視力無し	0	聴力無し	0	発語不可	0
計	50	計	50	計	50



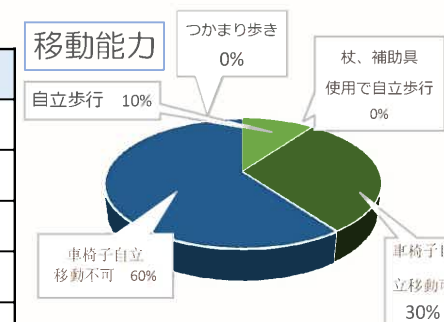
2-1-1-4 入所者のADL状況（令和5年3月31日現在）

入浴と着脱の状況

	自立	ほぼ自立	一部介助	全介助	計
一般浴利用	0	0	3	1	4
チェアインバス	0	0	4	42	46
リフト浴利用	—	—	—	—	—
清拭のみ	0	0	0	0	0
シャワー浴	0	0	0	0	0
計	0	0	7	43	50

移動能力

種別	人数
自立歩行	5
杖、補助具使用で自立歩行	0
つかまり歩き	0
車椅子で自立移動可	15
車椅子自立移動不可	30
計	50



2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

食事と摂食状況

	食事をとる場所				食事の種類							
	1階 リビング	2階 リビング	居室	計	主食			副食			経管 栄養	計
					ご飯・軟 飯	粥・ ミキサー	計	普通食・一 口大	刻・ ミキサー	計		
自立	20	16	0	36	19	17	36	21	15	36		
一部介助	2	5	0	7	1	6	7	0	7	7		
全介助	0	7	0	7	0	7	7	0	7	7	0	
計	22	28	0	50	20	30	50	21	29	50	0	50

2-1-2-5 排泄方法の分布

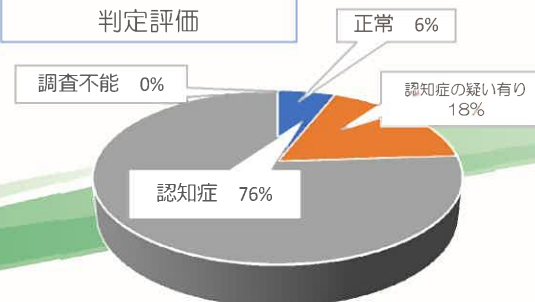
区分	自立	要介助 (含トイレ誘導)	計
トイレ	1	8	9
昼間トイレ・夜間尿器	0	0	0
昼間トイレ誘導・夜間オムツ	0	16	16
カテーテル	0	1	1
全日オムツ	0	24	24
合計	1	49	50

2-1-3 入所者の精神状況（令和5年3月31日現在）

入所者の精神スケール・判定評価
(長谷川式簡易知能評価スケール)

正常	21点以上	3
認知症の疑い有り	11~20点	9
認知症	0~11点	38
調査不能		0
計		50

入所者の精神スケール・
判定評価



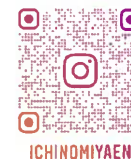
2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-4 入所者の活動状況・地域との関わりの状況

今年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症予防対応にて介護相談員やボランティアの受け入れ、講師を招いてのクラブ活動等外部の方との交流は中止となった一年でした。季節に合わせたスイーツを召し上がっていただいたり、日常の中でDVD鑑賞の機会など設け、楽しみの時間がもてるようにと実施してまいりました。また、ホームページやインスタグラムなどのSNSも活用しながら苑内の様子をお届けしました。

インスタ
QRコード



ICHINOMIYAEN

2-1-4-1 理学療法士・作業療法士による機能訓練参加者

今年度は理学療法士による機能訓練の実施はありませんでしたが、専従の機能訓練指導員による機能訓練計画書に基づいた機能訓練を実施しました。（令和4年9月機能訓練指導員の退職に伴い、その後は未実施となっています。）

2-1-4-2 面会の状況

4年度は面会の実施方法を変更し、玄関での面会とさせていただきます。予約制、短時間の面会等昨年度に引き続き制限はありますが、面会方法の変更により冬季も面会が可能となり、昨年度に比べ面会者数は増加しました。反面、web面会の実施数は減少となりました。また、LINE登録していただいているご家族からはLINEを通して直接ご連絡いただいたり、写真や動画をお送りしご様子をお伝えすることができました。

面会実施状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会者数	-	73	73	64	13	0	47	74	16	44	62	55	521

web面会実施状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
面会者数	4	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	6

LINE登録者数

登録者数	21家族	24名
------	------	-----



2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-4-3 地域との連携

実施主体	実施内容
一宮小学校	福祉体験講座
東浪見小学校	福祉体験講座

※感染症予防対策をとりながら一宮町地域包括支援センターと共に参加させていただきました。

【中止となった活動】

- ・介護相談員 年/2回
- ・演芸ボランティア 月/1～2回
- ・実習生等受入
- ・クラブ活動 月/各1回
- ・傾聴ボランティア 随時受入

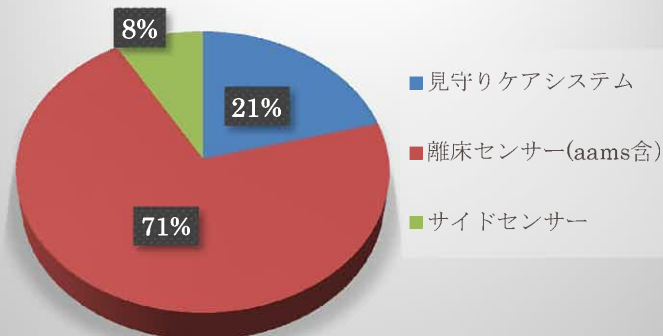
2-1-5 ICT の活用の状況

2-1-5-1 離床センサー状況

主に行動予測が出来ない方への対応として使用することが多いが、夜間のふらつきなどで転倒歴がある方など、行動状況が把握出来る方への設置で対応するための使用と内容に使用目的とした。

またaamsを使用し心拍・呼吸・睡眠状況が把握できるが、使用方法が複雑であり、活用までに至らなかった。次年度は収集データから事故との関係性の結びつきから事故発生防止役立てることが出来る様課題とした。

センサー使用内訳



※離床センサー...ベッドからの起き上がりに対して反応するセンサー

※着床センサー...ベッドからの起き上がり時床へ足を付けたことで反応するセンサー

※サイドセンサー...着床と同様起き上がり時にベッドサイドに足を下した際に反応するセンサー

※見守りケアシステム...センサー内蔵型ベッド(4モード変更可)

※離床センサー(aams)...離床・心拍・胎動・呼吸に対して検知するセンサーの導入

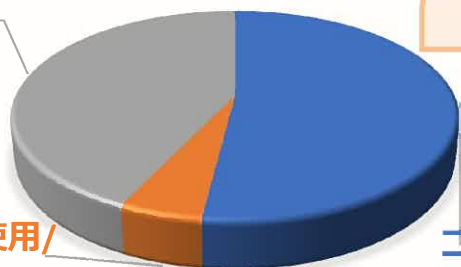
2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-1-5-2 ナースコール使用状況

センサー
のみ使用

コール使用/
センサー



コール使用・・・59%
コール/センサー・・・5.8%
センサーのみ使用・・・48.7%

コール使用

コール内訳	年間実数	1日平均
ナースコール	11,578回 / 年	31.7回 / 日
ベッドセンサー	18,118回 / 年	49.6回 / 日
トイレコール	6,214回 / 年	17.0回 / 日

2-2 医務課

今年度は感染症発症がありましたが、医療連携、他職種協働、情報共有ができていました。また苦痛緩和、環境整備、衛生、健康管理を行いご本人とご家族の意向に沿ったケアの実施ができ、退所者30名のうち17名の看取り介護を行うことができました。

2-2-1 入所者の病状

	病名	男性	女性	計		病名	男性	女性	計
中枢神経系	脳卒中	6	23	29	循環器系	高血圧症	9	36	45
	認知症	11	63	74		心疾患	7	44	51
	アルツハイマー型認知症	5	14	19		動脈硬化症・血栓・狭窄	1	2	3
	パーキンソン症候群	0	2	2		血液系	貧血及び血液疾患	1	21

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

	病名	男性	女性	計		病名	男性	女性	計
消化器系	胃腸炎・胃潰瘍・逆流性食道炎	3	24	27	運動器系	変形性・関節炎・リウマチ	2	23	25
	胆石・胆嚢炎・腎盂炎	1	8	9		骨折	4	35	39
	慢性腎不全	1	7	8		骨粗鬆症	1	22	23
	腸閉塞	1	4	5	内分泌系	糖尿病	3	5	8
	便秘症	11	60	71		その他	先天性疾患	0	1
	肝炎	2	1	3	腫瘍		8	6	14
皮膚系	皮膚炎	0	3	3	特定疾患		1	0	1
	蜂窩織炎	0	6	6	看取り		5	12	17
	带状疱疹	1	3	4	新型コロナウイルス 感染症	特養入所者	8	41	49
呼吸器系	気管支炎・喘息・肺疾患	2	11	13		ショートステイ利用者	2	13	15
泌尿器系	前立腺肥大・膀胱炎・尿路感染	3	11	14	合 計		104	515	619
眼科系	白内障・緑内障・眼科疾患	3	8	11					
精神系	統合失調症	1	1	2					
	てんかん	1	1	2					
	うつ病	0	4	4					

2-2-2 入所者の入院状況

病名	医療機関	入院期間
気胸	穴倉病院	28
異食	穴倉病院	31
嘔吐発熱	穴倉病院	21

病名	医療機関	入院期間
出血性膀胱炎	穴倉病院	34
		16
		12

病名	医療機関	入院期間
左大腿骨骨折	穴倉病院	26
		20

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム—宮苑

病名	医療機関	入院期間
左上腕骨固定	穴倉病院	23
尿路感染	穴倉病院	20
		22
		32
		14
胆道系腫瘍	穴倉病院	35
腸閉塞	穴倉病院	18
		32

病名	医療機関	入院期間
貧血（輸血）	穴倉病院	4
貧血・食欲不振	穴倉病院	8
肺炎	穴倉病院	27
		26
		29
うっ血性心不全	穴倉病院	20
		40
		39
		30
		25

病名	医療機関	入院期間
誤嚥性肺炎	穴倉病院	51
脳梗塞	穴倉病院	23
急性胃腸炎	穴倉病院	46
		15
食欲不振・脱水	穴倉病院	25
		8
ペースメーカー交換	千葉循環器病 センター	8

平均	日/2.2名
----	--------

2-2-3 入所者の救急車要請状況

年度	件数	搬送先	理由
令和 3年度	2	穴倉病院	意識障害・脳梗塞
令和 4年度	1	塩田記念病院	意識消失
	1	菅原病院	意識消失

2-2-4 看護職員の夜間オンコールの状況

件数	理由
17	看取り

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-2-5 入所者の通院状況

病傷名	医療機関	延べ人数
入所時健診①	穴倉病院	5
入所時健診②	穴倉病院	6
書類作成	穴倉病院	1
転倒（打撲）	穴倉病院	4
転倒（骨折）	穴倉病院	2
皮膚疾患	穴倉病院	4

病傷名	医療機関	延べ人数
定期（心疾患）	穴倉病院	19
定期（骨折後）	穴倉病院	16
定期（BT交換）	穴倉病院	5
コロナ陽性	穴倉病院	49
		S・15
その他	穴倉病院	7

病傷名	医療機関	延べ人数
心機能精査	千葉大学HP	1
ストマ調整	千葉県ガンセンター	1
定期・往診	岡田眼科	3
延べ人数合計		138

2-2-6 入所者の健康管理の状況

入所者	
健康診断（1回目） 胸部X-P・採血・採尿	5月9～27日 25名
健康診断（2回目） 胸部X-P・採血・採尿	10月3～19日 14名
歯科検診	6月

入所者	
インフルエンザ予防接種	10月
新型コロナウイルスワクチン予防接種	5・6・2月
回診	毎週水曜日
歯科往診・口腔ケア	毎週火曜日

細菌検査は：年18回（5月～10月は月2回実施）

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-3 栄養課

入所者の平均年齢が男性89歳、女性91歳とかなり高齢化し、要介護度も4・5の方が88%という状況です。低体重者の割合は8月に新型コロナウイルスのクラスターが発生したこともあり、46~61%という状況でした。また去年は8月から食事提供方法がクックチル方式となり食事の質も問われている状況です。安全性を保ち尚且つ顧客満足度を上げることは、委託業者との兼ね合いもあり容易ではありませんが、終の棲家としての役割を持つ施設として、ご利用者の皆様が安全で楽しみのある食生活が送れるよう令和5年度も努力していきたく思います。

2-3-1 入所者の給食の状況

2-3-1-1 入所者肥満度別人数と割合

	低体重 BMI18.5 未満	普通体重 BMI 18.5 ~25.0 未満	肥満度Ⅰ BMI 25.0 ~30.0 未満	合 計
人数 (名)	24	26	0	50
割合 (%)	48.0	52.0	0	100

2-3-1-2 入所者低栄養状態のリスクレベル別人数と割合

	低リスク	中リスク	高リスク	合 計
人数 (名)	13	28	9	50
割合 (%)	26.0	56.0	18.0	100

※ 厚生労働省基準による「低栄養状態のリスク判断」は、BMI、体重減少率、血清アルブミン値、食事摂取量、栄養補給法（経腸・静脈栄養）、褥瘡をもとにリスクを低リスク・中リスク・高リスクの3段階に分けます。

2-3-1-3 栄養摂取状況

月	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	炭水化物 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 μg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食物繊維 g	食塩 g
4	1213	53.0	31.0	173.9	855	8.3	702	1.09	0.85	86	16.1	8.3
5	1208	52.8	30.0	174.5	831	8.3	741	1.13	0.87	90	16.5	8.0

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

月	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	炭水化物 g	カルシウム mg	鉄 mg	レチノール 当量 µg	ビタミンB1 mg	ビタミンB2 mg	ビタミンC mg	食物繊維 g	食塩 g
6	1208	53.5	30.8	172.2	879	7.7	699	1.12	0.88	96	15.4	8.0
7	1305	58.1	34.1	182.9	862	8.2	726	1.25	0.93	99	16.2	8.3
8	1348	56.3	40.9	181.2	786	8.7	595	1.16	0.88	88	16.0	7.8
9	1360	58.7	40.5	181.4	808	9.1	665	1.07	0.88	88	15.7	8.3
10	1346	57.9	40.3	180.2	790	9.0	620	1.29	0.89	96	16.0	7.7
11	1357	57.2	41.7	180.9	842	8.8	565	1.14	0.85	90	16.1	8.0
12	1369	56.9	42.0	181.9	772	8.2	559	1.02	0.83	86	15.6	7.7
1	1351	56.5	39.7	181.2	795	7.7	570	1.13	0.84	91	16.1	8.0
2	1358	56.3	41.6	180.3	835	8.4	557	1.05	0.87	77	15.2	7.2
3	1361	56.8	42.2	180.0	774	8.0	590	1.09	0.87	91	15.2	7.6
平均	1336	56.8	39.4	180.2	814	8.4	615	1.13	0.87	90	15.8	7.9

2-3-2 行事献立の実施状況

<p>4月1日</p> <p>春の行事食</p>	<p>桜ちらし ぶりの甘酢あんかけ かぼちゃサラダ すまし汁（はんぺん・三つ葉） 紅白まんじゅう</p>		<p>5月9日</p> <p>母の日の献立</p> <p>ちらし寿司 鯖もろみ漬け焼き キャベツの炒め煮 菜の花の白和え すまし汁（はんぺん・三つ葉） ムースケーキ（練乳いちご）</p>	
--------------------------	--	--	---	---

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

<p>6月20日 父の日の献立</p>	<p>ネギトロ丼 車麩の煮物 オクラと山芋のネバネバサラダ すまし汁(花麩・みょうが) メロン</p>		<p>7月7日 七夕の献立</p>	<p>七夕ちらし寿司 星形ハバグトトソースかけ モロヘイヤのわそうざい すまし汁(そうめん・星形人参) メロン</p>	
<p>8月5日 夏の行事食</p>	<p>ご飯 鶏肉のおろしポン酢焼き 鰯の香梅煮 夏野菜の揚げ浸し メロン 吸い物(そうめん)</p>		<p>9月14日 敬老の祝い膳</p>	<p>お寿司 オクラのゆかり揚げ コーヒーゼリー 吸い物(松茸・三つ葉)</p>	
<p>10月13日 秋の行事食</p>	<p>ご飯 刺身(マグロ・かんぱち・帆立) かにと豆腐のふんわり天(あんかけ) 抹茶水ようかん 吸い物(ごま豆腐・三つ葉)</p>		<p>11月16日 秋の行事食</p>	<p>マグロにぎり寿司 3貫 鯛とサーモンのちらし 根菜栗つくね 柿 吸い物(湯葉・三つ葉)</p>	
<p>12月21日 クリスマス御膳</p>	<p>ご飯 とり竜田 鮭のホワイトソースかけ きのこエビのアヒーショ風 いちご・ミルクレープ コンソメスープ(玉ねぎ・人参・水菜)</p>		<p>1月18日 刺身御膳</p>	<p>まぐろごま漬け丼 サーモン・鯛のにぎり寿司 豚肩ロースの煮物 茶碗蒸し メロン</p>	

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

<p>2月6日 刺身御膳</p>	<p>ご飯 刺身（マグロ・カパチ・ヒラメ） かに豆腐天（あんかけ） 湯葉の煮物 いちご 吸い物（三つ葉・よもぎ麩）</p>		<p>3月16日 春の味覚御膳</p>	<p>まぐろにぎり寿司 3貫 ちらし寿司 えび焼売 キウイフルーツ・いちご 吸い物（ごま豆腐・三つ葉）</p>	
----------------------	---	--	-------------------------	---	---

2-4 委員会

2-4-1 委員会の実施状況

委員会名	実施状況	委員会名	実施状況
身体的拘束等適正化委員会	指針の内容についての確認と苑内研修の内容検討を主として委員会活動を行いました。昨年度に引き続き実施対象者はおりませんでした。	リスクマネジメント委員会	各事業所から報告のあったヒヤリハットや事故報告に対する対応検討を主として委員会活動を行い、再発防止策について検討し、周知を行いました。また、離床センサーの使用状況の確認や管理等を行いました。昨年度に引き続き、特養2階フロアに見守りの担当者を配置することによって、ご利用者同士のトラブルや転倒、転落等の予防に努めていきました。
痰の吸引等の委員会	吸引器具の管理、メンテナンスを行うとともに、実施を想定し、必要物品の在庫確認等も行いました。昨年に引き続き対象者はおりませんでした。		
感染症予防委員会	新型コロナウイルスの全国的な流行があり地域の流行状況等情報共有し、対応についての検討、個々の職員への周知等を継続していきました。新規利用が増える中、入所前の検査も実施し外部からの感染予防に努めてきました。	褥瘡予防対策委員会	マットレスやクッション等、ご利用者ひとりひとりの状態に合わせた適切な環境となるよう適宜検討、見直しを行いました。また、医師や栄養士とも連携を巡りながら褥瘡予防に努めてまいりました。発赤や浮腫等早期対応出来るように多職種と連携すると共に、苑内研修にて褥瘡の基本について学ぶ機会を設け、意識付けを行いました。

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

委員会名	実施状況	委員会名	実施状況
防災委員会	定期的な委員会の開催をし、訓練内容等について話し合いを行いました。今年度もコロナ禍で消防署の立ち合いでの訓練は行えませんでした。火災の日中・夜間想定、水害、地震～津波の避難訓練、通報訓練、散水栓や消火器を使用した消火訓練を実施しました。	権利擁護委員会	苑内研修や新規採用職員への研修を継続して行いました。コロナ禍ということもあり制限のある生活の中、QOL調査を行い、ご利用者の意向を反映したケアとなるように努めてまいりました。
		行事・レクリエーション委員会	コロナ禍により外出やボランティア等の受け入れが今年度も難しい中、季節を感じられるようスイーツを召し上がっていただいたり、施設内の飾りつけを行ったりしました。また、誕生会は継続して行い、誕生日当日にお祝いさせていただきました。
給食委員会	施設職員と委託業者の責任者を含め毎月委員会を開催し、献立内容や調理方法、適温給食、ご利用者からの要望等の検討を行いました。今年度は8月より委託業者のフードセンターから調理済み食品が納品されるクックチル方式に変更になり、その評価も含め委員会で検討しています。また、前年度に引き続き、業者の検温や手指消毒の徹底をお願いし感染症予防に努めながら、給食提供を行いました。	サービス向上委員会	クラスター対応後におけるサービスの復旧に関して状況に応じた対応を行いました。今後は感染症におけるBCPとして明確化していく必要性により実感した年度でした。
		衛生委員会	サービス向上に向け、職員が健康で働きやすい職場づくりを目指し、定期健康診断やメンタルヘルスチェックを実施しました。また、産業医より健診結果や議題についてのアドバイスやご意見をいただきました。

2-4-2 委員会活動の詳細

2-4-2-1 リスクマネジメント委員会

インシデント報告（ヒヤリハット）

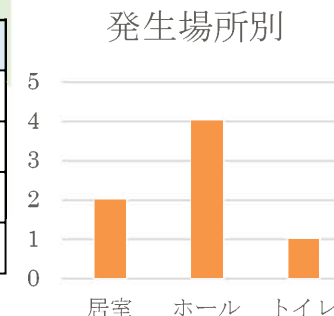
介護度別報告数	
要介護3	1
要介護4	5
要介護5	1
計	7



発生時間帯別報告数	
0時～6時	0
6時～12時	2
12時～18時	3
18時～24時	2
合計	7

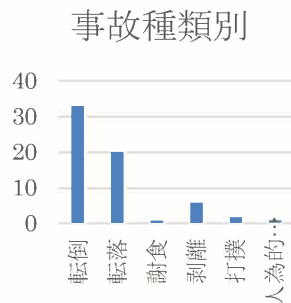


発生場所別報告数	
居室	2
ホール	4
トイレ	1
合計	7

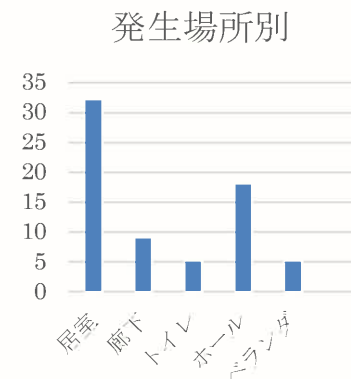


アクシデント（事故）発生報告

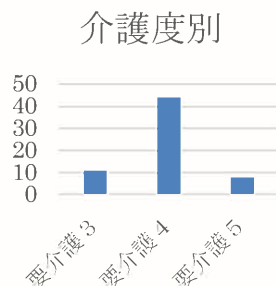
事故種類別報告数	
転倒	33
転落	20
誤食	1
剥離	6
打撲	2
人為的ミス	1
計	63



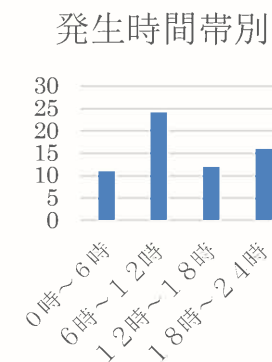
発生場所別報告数	
居室	31
廊下	9
トイレ	5
ホール	14
ベランダ	4
合計	63



要介護度別報告数	
要介護3	11
要介護4	44
要介護5	8
合計	63



発生時間帯別報告数	
0時～6時	11
6時～12時	24
12時～18時	12
18時～24時	16
合計	63



令和4年度 リスクマネジメント総括

インシデント（ヒヤリハット）報告件数 7件
 アクシデント（事故）報告件数 66件
 県への事故報告件数 3件（特養・ショート含む）

ご利用者の入退所数が例年より多い事と、全体の報告数の減少が例年と逆こうしている事の因果関係としては、不慣れな場所での生活初期の行動範囲が影響していると推測されます。今後の生活環境への馴染みがリスク増加へつながらないように配慮継続していかなくてはならないと考えられます。ご家族への報告に関しましても引き続きSNSを活用した迅速な報告となった年度となりました。

2 - 入所生活介護事業部

特別養護老人ホーム一宮苑

2-4-2-2 防災委員会

訓練日	訓練内容	消防署立会	人数			
5月23日	避難訓練（夜間想定）	無	利用者	21	職員	15
9月30日	避難訓練（水害）	無	利用者	34	職員	8
1月30日	総合訓練	無	利用者	40	職員	9
2月20日	避難訓練（地震～津波）	無	利用者	16	職員	10

※コロナウイルス感染症予防対応にて、消防署に確認の上、立ち会いなしでの総合訓練・水消火器を借りての消火訓練を実施しました。

2-4-2-3 行事・レクリエーション委員会

4月	5月	6月	7月
季節の味わい（いちご）  苑内散策 	5月人形飾りつけ 	おやつレク（和菓子） 	かき氷レク 
8月	9月	10月	11月
新型コロナウイルス クラスタ対応中	新型コロナウイルス クラスタ対応中	誕生会 	季節の味わい（やきいも） 
12月	1月	2月	3月
クリスマス会  餅つき 	お正月  書道パフォーマンス 	節分レクリエーション 	桜の飾りつけ  お花見 

3 - 短期入所生活介護事業部

ショートステイサービス—宮苑

コロナ禍の中、特養との併設のため感染症予防の観点から継続的なサービス利用の方を中心とした受け入れを昨年度に引き続き行いました。8月クラスター発生以降は特養入所への移行の方が多数あり、また、都度新規受け入れを行いましたが稼働率の安定に至らず、昨年度に比べ稼働率減となりました。新規のご利用の際にはPCR検査を行っていただいたからの利用開始という対応を継続し、安心安全な利用に努めてまいりました。

3-1-1 利用者の状況

3-1-1-1 ショートステイ利用者の介護度別状況

	男性	女性	計
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	365	129	494
要介護2	0	206	206
要介護3	208	1562	1770
要介護4	465	1736	1736
要介護5	119	328	328
合計	1157	3961	5118

平均介護度	男性	女性	全体
	3.4	3.6	3.53

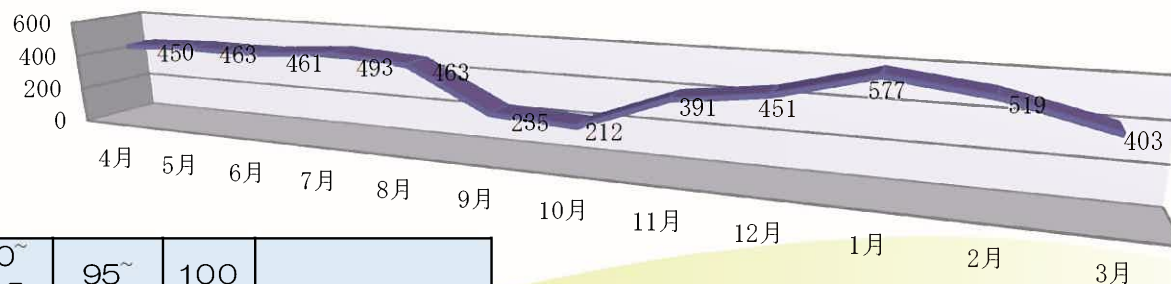
3-1-1-2 ショートステイ利用者の年齢別状況

年齢 性別	55~ 65才未 満	65~ 70才未 満	70~ 75才未 満	75~ 80才未 満	80~ 85才未 満	85~ 90才未 満	90~ 95才未 満	95~ 100才未 満	100 歳以 上	計	平均年齢
	男性	0	0	1	1	0	3	5	1		
女性	0	0	0	2	5	8	13	8	0	36	89.8
計	0	0	1	3	5	11	18	9	0	47	89.2

3-1-2 利用者の利用状況

3-1-2-1 ショートステイ利用者の月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均/1日
4年度	450	463	461	493	463	235	212	391	451	577	519	403	5118	14.0
稼働率%	93.8	93.3	96.0	99.4	93.3	49.0	42.7	81.5	90.9	116.3	115.8	81.3	87.8	
3年度	458	492	464	496	507	483	486	451	477	448	408	460	5630	15.4
稼働率%	95.4	99.2	96.7	100.0	102.2	100.6	98.0	94.0	96.2	90.3	91.1	92.7	96.4	



3 - 短期入所生活介護事業部

ショートステイサービス一宮苑

3-1-2-2 ショートステイ利用者の送迎状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2

3-1-2-3 ショートステイ利用者の介護度別延べ利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護度1	30	31	30	31	31	30	46	60	62	62	50	31	494
介護度2	0	0	0	0	0	0	12	30	43	62	28	31	206
介護度3	163	146	142	155	155	78	66	137	167	199	176	186	1770
介護度4	227	255	259	248	246	115	88	141	161	187	169	105	2201
介護度5	30	31	30	59	31	12	0	23	18	67	96	50	447
合計	450	463	461	493	463	235	212	391	451	577	519	403	5118

3-1-2-4 ショートステイ利用者の特養ベッド空床利用状況

特養空床数	空床利用率
789床	21.4%

3-1-3 地域別利用者分布表

地域	割合	利用者数	地域	割合	利用者数
一宮町	29.8%	14	茂原市	17.0%	8
長生村	12.8%	6	白子町	4.26%	2
いすみ市	23.4%	11	その他	8.5%	4
睦沢町	4.3%	2	延利用者数		47

3-2 利用者の医療対応状況について

医療対応状況の詳細	
在宅酸素	バルンカテーテル留置

3-3 新規利用件数、新規利用理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新規利用件数	2	2	0	0	0	1	5
	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規利用件数	6	6	3	1	3	29	

3-4 長生郡市以外からの相談の状況

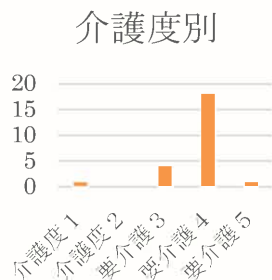
相談のあった市町村	
勝浦市	大網白里市

3 - 短期入所生活介護事業部

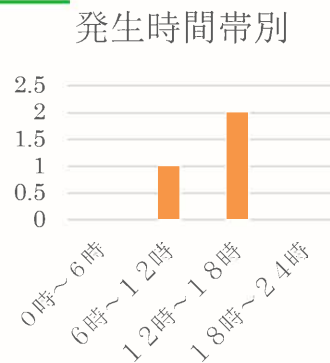
ショートステイサービス一宮苑

3-5 ヒヤリハット報告 (インシデント)

介護度別報告数	
要支援1	1
介護度1	1
介護度2	0
要介護3	1
要介護4	0
要介護5	0
計	3



発生時間帯別報告数	
0時～6時	0
6時～12時	1
12時～18時	2
18時～24時	0
合計	3



発生状況報告数	
車椅子上	1
歩行中	2
合計	3

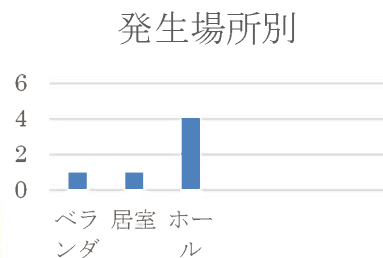
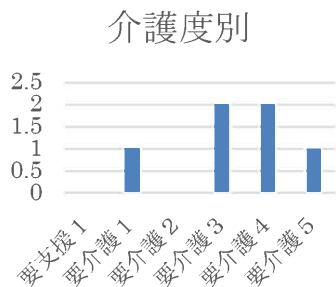


3-6 アクシデント (事故) 発生報告

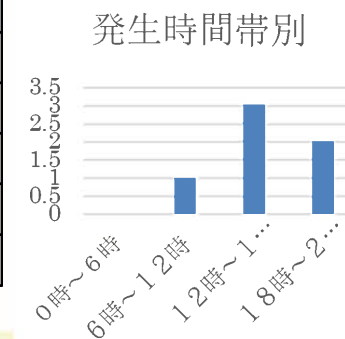
事故種類別報告数	
転倒	6
計	6

発生場所別報告数	
ベランダ	1
居室	1
ホール	4
合計	6

要介護度別報告数	
要支援1	0
要介護1	1
要介護2	0
要介護3	2
要介護4	2
要介護5	1
合計	6



発生時間帯別報告数	
0時～6時	0
6時～12時	1
12時～18時	3
18時～24時	2
合計	6



4 - 通所介護事業部

デイサービスセンター宮苑

今年度は送迎範囲の拡大やパンフレットの配布を行いました。8月と12月にコロナによる影響で臨時休業となった影響もあり、下半期の稼働状況は昨年を下回るような形になりました。平均要介護度は前年度とほぼ変わらず、中重度者を受け入れることができました。個別機能訓練の実施を継続し、重度化防止にむけた自立支援の援助が充実した年度でした。

4-1 職員の配置

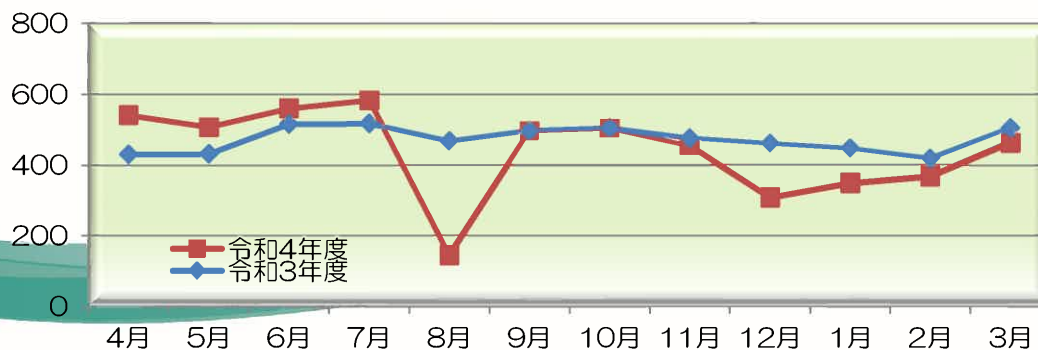
	管理者	生活相談員	介護職員	機能訓練指導員 看護職員	作業員	計
職員数	1名	2名※	7名	2名	1名	12名

令和4年度の新規採用者および退職者数は下記の通りとなっています。
 新規採用者数：1名（介護職員）
 退職者数：1名（相談員）

※生活相談員のうち1名は介護職員と兼務となっています。

4-2 月別利用者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延べ利用者数	4年度	541	507	560	583	144	495	502	453	307	348	367	462	5269
	3年度	430	431	516	517	468	497	505	476	460	447	418	505	5670

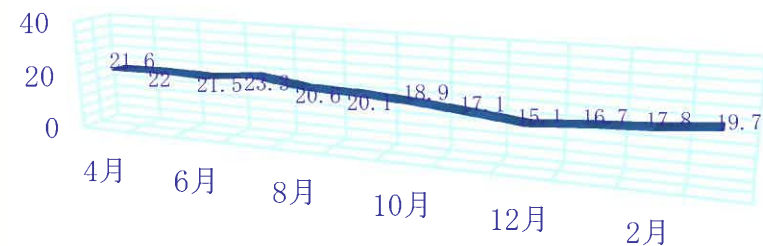


4 - 通所介護事業部

デイサービスセンター宮苑

4-3 1営業日あたりの平均利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用者数	21.6	22	21.5	23.3	20.6	20.6	20.1	18.9	17.1	15.1	16.7	17.8	19.7



4-4 利用者の介護度（令和5年3月31日現在）

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	事業対象者	認定中	計
利用者数	0	1	13	14	9	5	5	0	0	47

4-5 年間平均要介護度

令和3年度	令和4年度
2.48	2.48

4-6 月別キャンセル率

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
延べ利用者数	4年度	15.0	10.1	13.0	12.7	11.8	11.5	9.8	5.1	11.7	27.6	11.4	7.6	12.2
	3年度	11.2	11.1	10.7	9.9	12.0	12.3	11.9	14.3	13.7	14.3	13.9	10.3	12.1

5 - 居宅介護支援事業部

在宅介護支援センター一宮苑

5-1 職員配置 (令和5年3月31日現在)

	管理者	主任介護支援専門員
配置数	1	1

※管理者は主任介護支援専門員が兼務

5-2 ケアプラン作成実績

	ケアプラン 作成数	予防プラン 作成数	左の内 一宮苑 ショートステイ 利用者数	左の内 一宮苑 デイサービス 利用者数
4月	36	8	10	7
5月	35	8	10	8
6月	37	6	10	9
7月	36	6	10	9
8月	36	5	10	9
9月	36	5	10	9
10月	30	4	4	9
11月	34	4	6	7
12月	35	4	8	7
1月	31	4	7	7
2月	30	4	7	7
3月	31	4	6	8

5-3 その他の実績

住宅改修手続き	なし
---------	----